シリーズ
家庭看護のコツ

その7

入浴は体をさっぱりさせ清潔にするだけでなく、ストレス解消にも役立ちます。医師の許可があれば、なるべく入浴させてあげましょう。

①腰かけられる人は、滑らない安定したいすに腰かけて。
②座れない人は、シーツごとビーチマットなどに寝かせて。
③大きめのたらいや、湯桶を利用しても洗えます。

相談は‥‥
保健婦人センター ☎64－8992

個性派の道具たち ⑯

こうもり傘直し

修理するよりも、新しい品物を買った方がいいと言われる使い捨ての時代に、井上林造さんは、こうもり傘の骨を直すのが商売。「もうからないけどね」と笑います。

井上林造さん（伝法）

「手間賃だけをもらう仕事だから、こうもり直しだけじゃあやってけないよ。附属品なんかも安いもんだしさ」。それでも続けているのは、一度直すと、必ずまた持ってくるお客さんがいるから。「遠くから来るよ。松岡、根方、芝川からも」。

「直す道具って言ったって、どこの家にもあるもんだよ。ペンチ、ヤットコ、金づち、きり、ドライバー」。これらの道具は、小さな机の上にきちんと並んでいます。「骨の折れたのを直すのは簡単だけど、心棒はちょっと大変。直るとみんな喜んで持っていくし、どんなものでも大抵直るね」。使えるものは、直して使う。これが、井上さんの職人としての心意気です。

「使い捨ての時代だから、骨が一本でも折れると捨てちゃうみたいだね。だんだん修理して使う人も少なくなったけど、それでも梅雨や秋雨のころは忙しいね」。体の続く限りは頑張りたいと井上さん。「福祉施設のこうもりなんかは、無料で直してやりたいね。直せば、まだ使えるものが多いんだから」。

あなたの生活便利メモ ⑯

きれいな体育館を気軽に利用して

新装なってオープンした、市立富士体育館。九月一日から、本格的に利用いただいています。外壁は明るいグレーで、四階建て。天井には、自然の光を取り入れる窓もついています。「気軽にご利用を」と、富士市施設利用振興公社の渡辺徳久さんが呼びかけます。

「ここは、室内スポーツのメッカです。バレー、バドミントン、バスケット、それに弓道や剣道など、あらゆるスポーツが楽しめます。利用できる時間は、午前九時から午後九時まで。休みは、毎月第二と第四月曜日です。

今は、十月分の利用を受け付けています。受け付け時間は、午前八時三十分から。まだ空きはありますが、早目に申し込んでください。きれいな体育館で、スポーツを楽しんでください。シャワー室もありますから、スポーツの後もバッチリですよ」

渡辺徳久（のりひさ）さん
☎五三－〇九〇〇

遊々タイム ⑮
【籠（かご）】

羽田徳子（のりこ）さんのお宅は、大渕の富士本西町。山の自然がいっぱいのところです。羽田さんが、「アオツヅラフジ」のつるを編んでかごをつくり始めたのは8年前。山へワラビを取りに行ったとき、たくさんのつるを見て、「何かに利用できないかなあ」と考えたのだそうです。

編み方は自己流。太いのや細いのや、巻き方もいろいろのつるを組み合わせて、花器、植木鉢、果物かごにします。「同じものができないところがおもしろい」と。

大きな花器に、ススキやヤマゴボウやウドの花。とても似合っていました。

こちら編集室

女にだって、たまにゃあお酒でも飲んで、憂さ晴らししてから家に帰りたいときもあるのです。だが、しかし、主婦の身ともなればそれもかなわず、ひたすら家路を急ぐのであります。

せいぜいジャンボ餃子に熱くて濃いお茶。私はそれで十分。ただ、最近少し痴呆の出てきたおばあちゃんを介護している友のことが思い出され、一息つける自分が申し訳けなくなりました。（餃子）

発行・富士市役所 富士市永田町1丁目100番地 ☎51－0123
編集・総務部広報広聴課
人口 226,786人 男 113,085人 女 113,701人
世帯数 68,401世帯 （8月1日現在）